Ⅱ 美馬文化を継承・創造する

1 歴史・伝統の継承と保護

(1) 伝統文化の振興

【現状と課題】

本市の伝統文化は、それぞれの地域の自然環境、歴史的経緯、生業、生活様式の中で育まれ、今日まで残されてきた市の歴史・文化を象徴する重要な文化財のひとつです。

しかし、伝統文化は風習や特定の技術など、無形のものが多く生活様式や地域社会の構造が変化した今日では保存・継承が困難となっています。そのため、市としてもこれらの伝統文化の保存・継承に積極的に取り組むことが重要です。

【施策の基本】

市民の伝統文化に対する理解を促し、郷土の特色ある歴史や文化の伝承を図ります。

【施策の内容】

- 1. 伝統文化の継承と保護
- ●市内に残る各種伝統文化についての調査を行い、文化財保護審議会の指導を受けながら、 重要なものについては文化財指定などによる保護を検討します。
- ●伝統文化の公開の機会を増やすとともに、映像記録などによる記録保存を図ります。
- ●様々な補助事業を活用し、子どもたちが伝統文化を体験できる機会の確保に努めます。



子ども能楽教室

(2) 文化財等の保護、保存

【現状と課題】

本市は歴史・自然の豊かな地域であり、歴史的遺産としては、国史跡の段の塚穴、郡里廃 寺跡、国重要文化財の旧長岡家住宅、三木家住宅、国選定重要伝統的建造物群保存地区の脇 町南町伝統的建造物群保存地区などがあり、自然遺産としては、剣山、吉野川、穴吹川など が存在します。

これらの歴史・文化を象徴する文化財を後世に残していくため、市民の理解を得て、市民と協働しながら、積極的な保護活動を行っていく必要があります。

【施策の基本】

本市の文化を象徴する文化財の保護・保存・整備に努め、市民生活向上のための活用を図ります。

【施策の内容】

1. 文化財の保護

- ●国史跡など指定地公有化を図り、保存・管理に努めます。また周辺に所在する各種文化 財と一体的な活用方策を検討し、史跡の教育・文化面での活用の向上に努めます。
- ●緊急性などを考慮しながら、計画的に伝統的建造物の保存修理を進め、歴史的環境・景観の保護に努めます。また、町並み保存会と連携し、伝統的建造物群保存地区の保護に関する啓発に努めます。
- ●埋蔵文化財分布状況把握、範囲・制度の周知の徹底、保存が危惧される遺跡についての 積極的な調査を行い、埋蔵文化財の保護を図ります。
- ●専門家の指導を受けながら、適切な保護に努めます。また、広報紙、ホームページ等を 活用し、市内の天然記念物の紹介を行うなど、周知・活用に努めます。



郡里廃寺跡発掘調査

2 芸術・文化の振興

(1) 芸術・文化の振興

【現状と課題】

人々の価値観やライフスタイルが多様化する中、心の豊かさやゆとりのある生活を育む原動力として、また、地域の個性・独自性を生み出す重要な要素として、文化に対する関心がますます高まってきています。

こうした中、本市では、公民館活動・教育集会所事業の各教室での活動・市文化協会の活動・市民参加型の文化祭の開催などにより、芸術・文化活動の振興に努めています。

今後さらに、こうした文化活動が市民の日常生活に根づき、生きがいづくりとなり、より 多彩な活動へと発展させていくために、様々な活動を積極的に進める人材の確保や活動の拠 点となる文化施設等の環境整備が必要です。

また、これまでに培われてきた美馬市域の歴史や文化などを市民に周知し、これらの保護・ 継承に対する市民の意識を高めていくことが重要になってきています。

【施策の基本】

市民が優れた芸術・文化にふれる機会を充実するとともに、市民主体の芸術・文化活動の振興を図り、文化の香り高いまちづくりを進めます。

【施策の内容】

1. 文化活動の推進

- ●地域住民の文化活動への参加を促し、地域文化の交流と発展を図るため、多くの市民が 積極的に参加できる文化祭などの充実を図ります。
- ●市民に文化活動の成果を発表する場や優れた芸術等に触れる機会を提供することにより、 市民の自主的な文化活動への参画を図ります。
- ●市文化協会を中心に、各団体が連携を取り、地域に根ざした魅力ある文化活動を進めます。
- ●市域の歴史・民俗・文化などを市民に紹介し、これらに対する市民の意識を高め、保護・ 継承へとつなげていきます。
- ●市民が、文化活動に気軽に利用できる施設の整備充実に努めます。